

保存

調査研究報告書第38号

自学自習方式による

アーク溶接訓練システム

昭和51年度

職業訓練大学校調査研究部

目 次

序 文	
第1章 研究目的	1
1. 目 的	1
2. 本研究におけるアーク溶接訓練システムの考え方	
第2章 アーク溶接訓練システムの開発過程	7
第1節 行動分析によるアーク溶接行動の把握	7
1. 行動分析の目的	7
2. 行動分析の方法	8
3. 行動分析の手順	8
4. 行動分析の事例	9
5. 行動分析結果の整理	21
第2節 行動の構造化	26
1. 単位行動の設定	26
2. 溶接行動の全体構造の把握	29
第3節 コースアウトラインの作成	33
1. 学習目標と学習者のレディネスの設定	33
2. 概略コースアウトラインの作成	33
3. 詳細コースアウトラインの作成	47
第4節 学習プログラムの作成	47
1. プログラムの概要	47
2. ステップの作成	48
第5節 トライアウト	65
1. トライアウトの目的	65
2. トライアウトの方法	65
3. トライアウトの結果	68

第3章 考 察	72
1. 学習管理について	72
2. カリキュラム編成について	73
3. 教材のシステム化について	74

付 録 外国のモジュール訓練システムの考察

1. ILOのモジュール訓練の思想
2. 英国のモジュール訓練システム
3. 米国のモジュール訓練システム
4. 外国のモジュール訓練システムの批判